

2014年度 後期			リフレクションペーパー				
学科名	情報学科						
科目名	数学Ⅱ						
科目区分	専門科目	単位数	2単位	開講時期	1年後期		
必修・選択の別	選択科目(ソフトウェアコース)／選択科目(ネットワークコース)						
担当者	塚田春雄						
授業の到達目標 (シラバスから)	・導関数と微分係数の計算ができる。 ・関数の増減表を作成できる。 ・原始関数と積分の計算ができる。 ・偏導関数の計算ができる。 ・重積分の計算ができる。						
日程と内容	第1回：導入講義 第2回：微分係数と導関数：微分係数および導関数の定義の理解し、具体例を計算する。 第3回：微分法の公式：微分法の基本的な公式を理解する。 第4回：接線の方程式：接線の方程式を理解し、具体例を計算する。 第5回：増減表：関数の増減表を作成する。 第6回：原始関数と積分：原始関数（逆導関数）と符号付きの面積としての積分の概念を理解する。 第7回：微分積分学の基本定理：原始関数と積分の間の関係を理解して、積分を計算する。 第8回：まとめ 第9回：置換積分法：変数変換により原始関数と積分を計算する。 第10回：部分積分法：部分積分法により原始関数と積分を計算する。 第11回：積分の応用：面積、体積、長さ等の計算に積分を応用する。 第12回：偏微分係数と偏導関数：偏微分係数および偏導関数を理解し、具体例を計算する。 第13回：二変数関数の極大・極小判定 第14回：重積分：重積分を理解し、具体例を計算する。 第15回：まとめ 定期試験						
成績評価基準	定期試験	70%	実技				
	臨時試験	30%	部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題						
	演習		計	100%			
授業到達目標の達成度	今年度も入学生のレベルが少し上がり、おおむね目標を達成できた。						
反省点	私語がなかったのは良かった。						
来年度の計画	来年度の入学生の様子を見ながら、可能であればもう少しレベルを上げる予定である。						
授業評価アンケートに対するコメント	説明がわかりやすいというコメントが多く、概ね好評であった。よりわかりやすい説明を心掛けたい。数学が好きになったという学生もいたのが嬉しかった。						
履修登録者数	49 名	定期試験 受験者数	47 名	合格者数	44 名	合格率	94%